

県内における退院調整の状況等に関する調査について

1 調査目的

入院患者に対する退院支援を推進する事業の実施を検討するため、医療機関に設置されている地域医療連携室の取組状況や課題等を把握する。

2 調査内容

今回の調査により、下記の点を確認する。

- ・各病院の地域医療連携室の組織体制
- ・退院調整等の取組実績
- ・地域医療連携室が抱える課題 等

3 調査対象

県内の全病院（142 病院）

4 調査方法

下記の方法により調査を実施した。なお、調査については、宮城県医師会への委託事業の一環として実施。

(1) 方法

県内の全病院に調査票を送付し、各病院が回答。

(2) 実施時期

2 月 26 日に各病院へ依頼文書送付（3 月 12 日回答締切）

5 調査結果（中間取りまとめ）

(1) 回答病院数（3 月 19 日時点）

86 病院（回答率 60.5%）

(2) 調査結果概要

別紙のとおり。

6 今後の対応

今回の調査結果を精査し、複数の病院に対してヒアリング調査を実施した上で、患者の退院調整に関する課題を抽出し、退院支援を推進する事業の実施を検討する。

調査結果概要(中間取りまとめ)

1 地域医療連携室設置状況

n=86

地域医療連携室を設置	40 (46.5%)
地域医療連携室の名称は用いていないが、医療機関からの患者受け入れや退院調整を行う体制を整備	27 (31.4%)
未整備	19 (22.1%)

2 地域医療連携室の人員体制(常勤換算)

※上記1で「未整備」と回答した病院を除く67病院の回答結果。以下の項目も同じ。

最大：28人(医師1人，看護師5人，社会福祉士8人，精神保健福祉士1人，事務職員11人，その他2人)

最小：0.5人(社会福祉士)

常勤換算人数が1以下の病院数：5病院

3 入院患者の退院調整の実施状況

n=67

入院患者全員に実施(退院時のみ関与)	7 (10.4%)
入院患者全員に実施(入院時スクリーニングも実施)	23 (34.3%)
他の部署より依頼のあった場合に実施(退院時のみ関与)	12 (17.9%)
他の部署より依頼のあった場合に実施(入院時スクリーニングも実施)	24 (35.8%)

4 退院調整が難しいと感じる理由 ※複数回答あり

n=67

転院先として想定する病院の情報が分からない	5 (7.5%)
転院先として想定する病院に空床がない	37 (55.2%)
退院先として想定する介護施設の情報が分からない	8 (11.9%)
退院先として想定する介護施設に空きがない	53 (79.1%)
他の地域への転院・退院の場合，調整すべき関係機関が分からない	4 (6.0%)
退院後，在宅医療が必要な患者について，調整すべき関係機関が分からない	2 (3.0%)
自宅へ退院する場合，患者家族等の受入体制が整っていない	43 (64.2%)
患者や家族が退院・転院を希望しない	42 (62.7%)

5 高齢患者特有の課題(主な意見)

①救急搬送の受入時

- ・一人暮らし高齢者など，緊急時連絡や医療同意を求める者がいない患者の増加
- ・身寄りのない患者の情報の把握が困難
- ・認知症患者の増加

②急性期病院から慢性期病院への転院時

- ・急性期を脱した患者の受入病院の不足による待機期間の長期化
- ・患者が低所得者の場合，経済面を理由に受入を断られる
- ・転院のための身元保証人の不在

③病院から自宅・施設への退院時

- ・ADL低下や家族の高齢化などにより，家族が退院を希望しないケースの増加
- ・低所得者の場合，経済的な理由で施設入所ができない

6 県などの行政機関や他の関係機関に対する要望(主な意見)

- ・一人暮らし高齢患者に対する関係機関の連携強化
- ・低所得者が利用できる介護サービスの充実
- ・退院先としての施設の確保

地域医療連携室に関する調査票

病院名 _____
 所属名 _____
 担当者名 _____
 電話番号 _____
 メールアドレス _____

下記の質問に回答をお願いします。
 回答は□欄に☑を記入し、自由記載欄がある場合は記載をお願いします。

問1 地域医療連携室の設置状況を教えてください

- 地域医療連携室を設置 → 問3へ
- 地域医療連携室の名称は用いていないが、医療機関からの患者受け入れや退院調整を行う体制を整備 → 問3へ
- 整備していない → 問2へ

問2 (問1で「整備していない」と回答した病院にお聞きします)
 地域医療連携室を設置しない理由を教えてください

- 職員の配置が困難
- 患者のニーズがなく、必要性がない
- その他(_____)

質問はこれで終わりです。御協力ありがとうございました。

問3 地域医療連携室の人員体制(常勤換算)について教えてください(問1で、地域医療連携室の名称を用いていないが体制を整備していると回答した場合も回答をお願いします(以下の質問も同じ))

	人数	
		うち専従人数
医師		
看護師		
社会福祉士		
精神保健福祉士		
事務職員		
その他		
合計		

※「専従人数」は専ら地域医療連携室の業務に従事する場合を指し、それ以外の専任の場合には右記の兼務と同様の考えにより常勤換算により御回答ください。

※ 兼務の換算人数については、以下の計算式により計算し、小数点以下第二位を四捨五入し、小数点以下第一位まで計上してください。

$$\text{換算人数} = \frac{\text{兼務職員の1週間の延べ労働時間}}{\text{事業所が定めている1週間の所定労働時間}}$$

例: 1週間の所定労働時間が40時間の事業所において、週30時間労働の看護師(兼務)が1名、週20時間労働の看護師(兼務)が2名いた場合の換算人数の計算式は以下の通り。

$$\text{換算人数} = (30\text{時間} \times 1\text{名} + 20\text{時間} \times 2\text{名}) / 40\text{時間} = 1.8\text{人}$$

問4 地域医療連携室で実施する業務の内容を教えてください(複数に該当する場合は、全てに☑をお願いします)

- 他の医療機関等からの紹介患者受入調整
- 入院患者の退院・転院調整
- 医療相談受付
- 在宅療養支援
- その他 (_____)

問5 地域で開催される会議への参加状況について教えてください(参加している場合☑をお願いします)

- 地域ケア会議(市町村等が開催する会議)
- 介護支援サービス担当者会議(介護支援専門員が開催する会議)

問6 入院患者の退院調整の実施状況について教えてください

- 入院患者全員に実施(退院時のみ関与)
- 入院患者全員に実施(入院時スクリーニングも実施)
- 他の部署より依頼のあった場合に実施(退院時のみ関与)
- 他の部署より依頼のあった場合に実施(入院時スクリーニングも実施)

(裏面に続く)

問7 退院調整実施による診療報酬請求の有無について教えてください(複数請求をしている場合は、全てに☑をお願いします)

- 入院基本料等加算(退院調整加算)(A238)
- 入院基本料等加算(救急搬送患者地域連携紹介加算)(A238-4)
- 入院基本料等加算(救急搬送患者地域連携受入加算)(A238-5)
- 退院時共同指導料1(B004)
- 退院時共同指導料2(B005)
- 地域連携診療計画管理料(B005-2)
- 地域連携診療計画退院時指導料(I)(B005-3)
- 地域連携診療計画退院時指導料(II)(B005-3-2)

問8 平成25年度における退院調整の実績を教えてください(その他については、()内に内容を記載してください)

病院における入院患者総数					
退院調整を実施した人数					
調整結果					
退院		転院		その他	
	自宅	施設		()	

※上記表に平成25年度の人数を記載してください。なお、「退院調整を実施した人数」と「調整結果」の内訳の合計の数的一致するように記載をお願いします。

問9 退院調整が難しいと感じる事例がある場合、その理由を教えてください(複数回答可)

- 転院先として想定する病院の情報が分からない
- 転院先として想定する病院に空床がない
- 退院先として想定する介護施設の情報が分からない
- 退院先として想定する介護施設に空きがない
- 他の地域への転院・退院の場合、調整すべき関係機関が分からない
- 退院後、在宅医療が必要な患者について、調整すべき関係機関が分からない
- 自宅へ退院する場合、患者家族等の受入体制が整っていない
- 患者や家族が退院・転院を希望しない
- その他 ()

問10 患者本人が転院を希望しているが、転院先が確保できない場合、どのように対応しているか教えてください(自由記載)

()

問11 地域医療連携室において課題と考えていることがあれば教えてください

- 業務量と比べて、職員配置が少ない
- 病院内の部署間の連携
- 病棟との連携
- 他の病院との連携
- 介護関係機関との連携
- 診療報酬請求のための業務量が多い
- その他 ()

(裏面に続く)

問12 他県においては、ケアマネジャー等から見ると退院調整が行われずに在宅復帰するよう見える事例（いわゆる退院調整もれ）が発生しているようですが、そのような事例について御意見があれば教えてください（自由記載）

[]

問13 高齢の救急搬送患者が増加傾向にある中で、

- ① 高齢の救急搬送患者の受入、
- ② 急性期病院から慢性期病院への転院、
- ③ 病院から自宅・施設への退院

のそれぞれの該当する段階において、高齢患者特有の課題があれば教えてください（自由記載）

① 高齢の救急搬送患者の受入段階

[]

② 急性期病院から慢性期病院への転院段階

[]

③ 病院から自宅・施設への退院段階

[]

問14 県などの行政機関や他の関係機関に対する要望があれば教えてください（自由記載）

[]

質問はこれで終わりです。御協力ありがとうございました。